

業 務 状 況 説 明 書

令和 4 年 4 月 1 日～令和 4 年 9 月 3 0 日

八街市水道課

1. 事業の概況

令和 4 年度上半期の給水戸数は、J R 総武本線の北側地区が 8 月末で 8,217 戸、南側地区が 9 月末で 7,119 戸、合計 15,336 戸（給水人口 35,580 人）であり、前年度同期 15,201 戸に比べて 135 戸増加となりました。

また、使用水量は 1,551,677 m³であり、前年度同期 1,598,278 m³に比べて 46,601 m³、2.9 %減少し、水道料金の調定額は、387,175,890 円（うち消費税 35,176,589 円）であり、前年度同期 398,846,120 円（うち消費税 36,237,834 円）に比べて 11,670,230 円、2.9 %の減少となりました。（給水人口：一世帯 2.320 人で算出）

2. 経理の状況

収益的収入及び支出では、水道事業収益は 438,789,125 円で予算現額 1,214,422,000 円に対して 36.1 %の調定率となりますが、1 年間分の長期前受金戻入のうち半年経過分として、予算現額の半額 23,142,500 円を加えると 38.0 %の調定率となりました。その内訳として、給水収益（水道料金）が 387,175,890 円で 48.4 %、給水申込負担金が 49,753,000 円で 101.3 %の調定率となりました。

水道事業費用は、支出負担行為済額 479,070,530 円で、予算現額 1,021,090,000 円に対して 46.9 %の執行率ですが、1 年間分の減価償却費のうち半年経過分として、予算現額の半額 97,881,500 円を加えると 56.5 %の執行率となりました。

資本的支出では、建設改良費 15,800,308 円、企業債償還金 96,482,856 円が支出負担行為済額で、予算現額 452,839,000 円に対して、24.7 %の執行率となりました。

3. 資金収支の状況

収入済額 444,294,035 円、支出済額 463,996,728 円、収支差引 19,702,693 円減となり、前年度繰越金 678,030,139 円と合わせると、658,327,446 円が次期に繰り越されることになりました。

4. 令和 3 年度決算の状況

（1）経理の状況

収益的収支（税抜き）の状況は、水道事業収益 1,183,970,078 円に対し、水道事業費用 956,013,780 円であり、収支差引 227,956,298 円の純利益が生じ、減債積立金の取崩しに伴い発生した、その他の未処分利益剰余金変動額 140,000,000 円と合わせ、当年度未処分利益剰余金は 367,956,298 円となりました。

資本的収支（税込み）の状況は、収入総額 41,573,668 円に対して支出総額 265,584,497 円であり、不足額 224,010,829 円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 3,721,013 円、減債積立金 140,000,000 円、過年度分損益勘定留保資金 80,289,816 円で補てんしました。

（2）主な建設改良工事の概況

施設改良工事として、上水道更新工事を 1 か所実施しました。